

令和5年3月7日15:30時点

【第2報】E1A伊勢湾岸自動車道 みえ川越IC 内プラ内で作業員の躓きによる足の負傷

【発生日時】 2023年3月6日（月） 15：30頃

【発生場所】 E1A伊勢湾岸自動車道 みえ川越IC内プラ

【工事件名】 2022年度 東名阪自動車道 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱ 事業所

【概要】

作業を終えた作業員がみえ川越ICの内プラでアスファルトガスをトラック荷台から降ろす作業中に角材に躓き、左足を負傷した。

【被害状況】

物的被害：当方 なし

人的被害：当方 左足関節捻挫（2週間の安静）

【時系列】

3月6日（月）

15：30頃 事故発生

15：59頃 現場作業班からメンテ名古屋 事業所に電話連絡

16：30頃 メンテ現場代理人からNEXCO担当課長へ電話連絡

17：30頃 整形外科にて診療（ ）

18：30頃 レントゲン診察の結果、骨に異常がある可能性があったため、明朝、再診断を行う

3月7日（火）

9：00頃 再検査のため、整形外科でMRI検査を実施

11：30頃 MRI検査の結果、左足関節の捻挫と診断（2週間の安静が必要）

【原因】

人的要因

・荷降ろし作業時、Asガラの乗ったシートごと荷降ろしすることに集中してしまい、足元の確認を怠った。

物的要因

・シート外に角材を移動し、Asガラの乗ったシートの荷降ろしを行ったが、移動させたはずの角材が何らかの要因で、被災者の足元に落下してしまった。

・駐車位置の関係で作業スペースが狭いことにより身動きがとりづらかった。

【今後の対応】

・動作、場面行動ごとに1点に集中せず、視野を広げて危険予知を行う。

・作業に必要なものや障害物となるものは作業範囲から隔離する。（整理整頓）

・作業スペースが十分確保できるように車両停車位置においても考慮し、余裕を持った作業とする。

【その他】

3月7日（火）午前中に緊急安全大会を実施

【発生場所】 E1A伊勢湾岸自動車道 みえ川越IC 内プラ内で作業員の躓きによる足の負傷

【発生状況写真】

①Asガラをシートごと荷降ろし



②シートを引張り時に、角材が落下



③落下した角材に左足を乗り上げ、足を負傷



※作業スペースの状況



【緊急安全大会の状況】

メンテ事務所



みえ川越IC内プラ

